



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日 東

上場会社名 株式会社中村屋 上場取引所
 コード番号 2204 URL <http://www.nakamuraya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 染谷 省三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 二本松 壽 (TEL) 03-5454-7125
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,826	1.3	△122	—	△83	—	△160	—
25年3月期第3四半期	29,443	△0.8	△135	—	△112	—	△188	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 311百万円(—%) 25年3月期第3四半期 21百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△2.71	—
25年3月期第3四半期	△3.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	39,739	21,749	54.7
25年3月期	35,921	21,983	61.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 21,749百万円 25年3月期 21,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,800	1.1	1,050	132.2	1,100	119.9	600	53.8	10.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	59,762,055株	25年3月期	59,762,055株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	749,681株	25年3月期	859,080株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	58,957,082株	25年3月期3Q	59,325,654株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株会信託口が所有する当社株式数を含めて記載しております。
 26年3月期3Q 658,000株 25年3月期 776,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績については、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表等	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の菓子・食品業界は、円安や株高の進行を背景に景気回復への期待感が高まったものの、消費税増税や雇用・所得環境への懸念から、節税志向は依然として続き、原材料やエネルギーコストの上昇などの要素も加わり、厳しい状況が続きました。

このような環境の下、当中村屋グループは『中期経営計画 2011～2013』の最終年度を迎え、経営目標である「持続的成長の実現」を達成するため、成長マーケットへの新規参入や新商品開発など、企業基盤の強化となる諸施策を実行することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

以上のような経過の中、当第3四半期累計期間の連結売上高は、本店建替え休業の影響を受け29,826,154千円となりましたが、前年同期比では382,828千円、1.3%の増収となりました。

利益面では、原材料費・光熱費の高騰による原価率の上昇もありましたが、営業損失は121,676千円、前年同期比13,682千円、経常損失は82,789千円、前年同期比29,086千円、四半期純損失は159,723千円、前年同期比28,004千円と、それぞれ改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少713,975千円等があったものの、受取手形及び売掛金の増加2,870,315千円、原材料及び貯蔵品の増加373,911千円や投資有価証券の増加831,494千円等により、前連結会計年度末に比べ3,817,657千円増加し、39,738,969千円となりました。

負債は、退職給付引当金の減少859,767千円があったものの、支払手形及び買掛金の増加1,549,490千円、短期借入金の増加2,564,284千円や長期借入金の増加338,698千円等により、前連結会計年度末に比べ4,051,939千円増加し、17,989,758千円となりました。

純資産は、配当金の支払等による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ234,282千円減少し、21,749,211千円となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ713,975千円減少し、1,258,922千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,926,476千円の支出となりました。これは主に、減価償却費647,183千円や仕入債務の増加1,549,490千円等による収入があったものの、売上債権の増加2,870,315千円や退職給付引当金の減少による支出493,358千円、たな卸資産の増加による支出684,280千円等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,103,524千円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,100,033千円等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,316,024千円の収入となりました。これは主に、配当金の支払額589,230千円等の支出があったものの、短期借入金の純増額による収入2,550,000千円や長期借入れによる収入400,000千円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予測につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,973,197	1,259,222
受取手形及び売掛金	4,240,352	7,110,667
商品及び製品	1,196,405	1,482,764
仕掛品	42,130	66,140
原材料及び貯蔵品	697,950	1,071,861
その他	811,600	1,074,646
貸倒引当金	△13,588	△19,748
流動資産合計	8,948,046	12,045,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,023,339	5,876,048
土地	13,748,156	13,748,156
その他(純額)	2,281,295	2,459,617
有形固定資産合計	22,052,789	22,083,821
無形固定資産		
118,083	118,083	122,233
投資その他の資産		
投資有価証券	3,743,651	4,575,145
その他	1,061,714	915,431
貸倒引当金	△2,970	△3,212
投資その他の資産合計	4,802,395	5,487,364
固定資産合計	26,973,267	27,693,418
資産合計	35,921,312	39,738,969
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,374,594	2,924,083
短期借入金	628,288	3,192,572
未払法人税等	119,455	56,067
賞与引当金	609,851	318,923
固定資産解体費用引当金	188,000	—
資産除去債務	8,850	823
その他	2,283,520	2,577,190
流動負債合計	5,212,557	9,069,658
固定負債		
長期借入金	361,712	700,410
退職給付引当金	7,163,578	6,303,811
資産除去債務	82,779	81,557
その他	1,117,194	1,834,322
固定負債合計	8,725,262	8,920,101
負債合計	13,937,819	17,989,758

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	7,841,581	7,840,570
利益剰余金	6,654,824	5,906,072
自己株式	△351,607	△306,801
株主資本合計	21,614,200	20,909,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	369,293	839,969
その他の包括利益累計額合計	369,293	839,969
純資産合計	21,983,493	21,749,211
負債純資産合計	35,921,312	39,738,969

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	29,443,326	29,826,154
売上原価	17,511,089	18,199,633
売上総利益	11,932,237	11,626,521
販売費及び一般管理費	12,067,595	11,748,197
営業損失(△)	△135,358	△121,676
営業外収益		
受取利息	5,488	410
受取配当金	45,514	38,945
その他	25,736	24,661
営業外収益合計	76,738	64,016
営業外費用		
支払利息	24,276	11,836
支払手数料	25,105	8,396
その他	3,875	4,897
営業外費用合計	53,256	25,129
経常損失(△)	△111,876	△82,789
特別利益		
資産除去債務履行差額	—	5,259
退職給付制度終了益	—	53,437
特別利益合計	—	58,696
特別損失		
固定資産除却損	8,582	8,978
投資有価証券評価損	1,080	—
減損損失	7,162	8,389
本店建替関連損	20,362	149,000
特別損失合計	37,186	166,367
税金等調整前四半期純損失(△)	△149,062	△190,460
法人税、住民税及び事業税	87,362	41,990
法人税等調整額	△48,697	△72,727
法人税等合計	38,665	△30,737
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△187,727	△159,723
四半期純損失(△)	△187,727	△159,723
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△187,727	△159,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	208,703	470,675
その他の包括利益合計	208,703	470,675
四半期包括利益	20,976	310,952
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,976	310,952
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△149,062	△190,460
減価償却費	643,237	647,183
固定資産除却損	8,582	8,978
減損損失	7,162	8,389
投資有価証券評価損益(△は益)	1,080	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19,691	6,402
賞与引当金の増減額(△は減少)	△308,609	△290,928
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△36,862	△493,358
固定資産解体費用引当金の増減額(△は減少)	8,400	△188,000
受取利息及び受取配当金	△51,002	△39,355
支払利息	24,276	11,836
売上債権の増減額(△は増加)	△2,534,156	△2,870,315
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,068,278	△684,280
仕入債務の増減額(△は減少)	1,078,727	1,549,490
未払消費税等の増減額(△は減少)	△78,429	25,533
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	—	△4,413
その他	270,268	615,142
小計	△2,204,356	△1,888,157
利息及び配当金の受取額	89,955	68,468
利息の支払額	△26,338	△11,351
法人税等の支払額	△591,093	△95,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,731,832	△1,926,476
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△37,610	△102,348
有価証券の売却による収入	500,652	—
有形固定資産の取得による支出	△912,228	△1,100,033
有形固定資産の売却による収入	529	163
無形固定資産の取得による支出	△50,082	△36,202
投融資による支出	△16,168	△96,529
投融資の回収による収入	27,006	231,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△487,901	△1,103,524
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	500,000	2,550,000
長期借入れによる収入	—	400,000
長期借入金の返済による支出	△14,000	△47,017
リース債務の返済による支出	△36,689	△41,524
自己株式の純増減額(△は増加)	△25,077	43,795
配当金の支払額	△590,685	△589,230
財務活動によるキャッシュ・フロー	△166,451	2,316,024
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,386,184	△713,975
現金及び現金同等物の期首残高	5,178,916	1,972,897
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,792,731	1,258,922

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	計	
売上高							
外部顧客への売上高	20,473,972	5,552,088	2,403,563	422,514	591,188	29,443,326	29,443,326
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	135,643	—	133,955	—	269,598	269,598
計	20,473,972	5,687,731	2,403,563	556,469	591,188	29,712,924	29,712,924
セグメント利益 又は損失(△)	933,096	226,850	△57,015	307,035	5,487	1,415,453	1,415,453

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,415,453
全社費用(注)	△1,550,812
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△135,358

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めない一部の店舗及び「菓子事業」セグメントにおいて、名古屋営業所の移転確定に伴う一部設備撤去による減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、7,162千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	計	
売上高							
外部顧客への売上高	20,612,259	5,632,434	2,368,346	604,301	608,814	29,826,154	29,826,154
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	178,242	—	155,827	—	334,069	334,069
計	20,612,259	5,810,676	2,368,346	760,128	608,814	30,160,223	30,160,223
セグメント利益 又は損失(△)	968,567	253,243	△51,284	199,511	13,598	1,383,635	1,383,635

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,383,635
全社費用（注）	△1,505,312
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△121,676

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部の店舗において減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、8,389千円であります。